UA ゼンセン日本介護クラフトユニオン　東京都港区芝 2-20-12 友愛会館 13 階　〒105-0014
ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ 総合 0120-519-931 共済専用 0120-372-931（平日 09:30～17:00）　TEL03-5730-9381　FAX03-5730-9382

NCCU NEWS
甲信越・北陸総支部のみなさんへ

第 11 号
２０１８年３月 26 日発行
UA ゼンセン日本介護クラフトユニオン
発行人　甲信越・北陸総支部長　　福島　広也
編集人　甲信越・北陸総支部次長　金子　文幸
連絡先　NCCU 本部　☎03-5730-9381

３月 28 日頃に**分会で選定された事業所に** 2018 年度就業意識実態調査（アンケート）が送られます。ご協力をお願いします！

このニュースは**分会で選定された事業所に**配信されています。

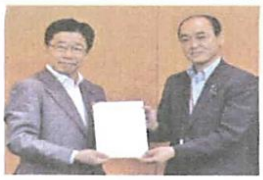
『就業意識実態調査』は、こんなことに使われています！

みなさんからいただいたアンケート結果は、厚生労働省はじめ行政、国、マスコミからも注目されています。各業界紙などでも、調査結果が大きく取り上げられていますアンケート結果を参考にして、『提言書』や『要望書』を作成し、厚生労働省や国、事業者に対して、労働環境の改善を訴えていきます。

加藤厚労相へ報酬引き上げ要請

NCCU 労働条件向上訴え

UAゼンセン日本介護クラフトユニオン（久保芳信会長）は8月28日、介護報酬改定に向け、基本報酬の引き上げや処遇改善加算の再構築、身体介護と生活援助の一元化など6項目の実現を求める要請書を加藤勝信厚生労働大臣に提出した。加藤大臣は「経営実態調査を踏まえた上で、予算を確保していく」などと回答した。



加藤大臣（左）へ要請書を手渡すUAゼンセンの松浦会長

要請はUAゼンセン（松浦昭彦会長）との連名。NCCUの久保会長は会談での冒頭、「人材不足は喫緊の課題。他産業では人件費高騰で商品価格を上げられるが、介護職の労働条件は報酬が引き上げられないと改善しないと理解を求めた。

要請は全6項目。①介護報酬の引き上げ②介護職員処遇改善加算の対象者を全ての従事者に拡大③処遇改善加算を基本報酬に組み込み、要件を満たさない場合に減算する仕組みとする④身体介護と生活援助の一元化⑤要介護度改善を報酬で評価⑥ICT化などで事務の簡素化、生産性向上に取り組む事業者への支援―だ。

これに対し、加藤大臣は「処遇改善加算は、職種別に実態を見るとやはり介護職が厳しい。限られた財源の中ではまずは、介護職の処遇改善を図ることからしっかり取り組んでいきたい」「身体介護と生活援助はやはり仕事の中身が違う。身体介護を評価していくことが大事なのではないか。ケア全体として見ながら検討していく必要がある」などと答えた。インセンティブの導入やICT化の推進には前向きに取り組んでいく姿勢も見せたが、報酬改定については「経営実態調査結果を踏まえて予算を確保していきたい」と話すにとどめた。

介護職員 8割が「不満」

組合調査「賃金安い」最多56.3%

月給制で働く介護施設職員の約80%が働く上で不満を感じ、その理由として「賃金が安い」が最多だったことが、介護職員を対象にした労働組合の調査で分かった。政府は介護職員の処遇改善を掲げて政策を打ち出してきたが、多くの人が効果を実感できていない現状が明らかになった。

調査は「日本介護クラフトユニオン」が3～4月、介護施設などで働く組合員計4277人を対象に実施。月給制職員1854人と時給制職員1002人が回答した。

月給制職員のうち79・7%が「働く上で不満がある」と回答。理由は「賃金が安い」が56・3%で最も多く、「仕事量が多い」「何年たっても賃金が上がらない」が続いた（三つまで回答可）。また73・9%が「働く上で不安がある」と答え、理由は「将来が不安」が最多だった。

介護職員の賃金水準は他の産業と比べて低い。政府は賃金格差を解消して人材を確保するため、2015年度の報酬改定で最大1人当たり月1万2000円相当の加算を設け、17年度はさらに平均月1万円分の引き上げを行った。

しかし、介護施設で働いていても、ケアマネジャーや事務職員などは加算の対象にならず、職種によって昇給にばらつきがある。同ユニオンは18年度の報酬改定で全ての職員を対象にするよう厚生労働省に要請している。

このアンケートは、分会での回収率が 70%以上であれば、会社との交渉に活用できる重要なデータが作成されます。記入漏れの無いよう、率直なご意見をご記入（選択）ください。

本部必着
4/20(火)

甲信越・北陸総支部では、この調査活動を組織力の点検活動として、労働環境の改善、向上に向けて、今後の組合活動に役立てるため、回収率 100%を目指します。総支部の運営委員より、ご協力依頼の電話をする場合がありますので、宜しくお願いします。